

酒蔵のオンライン発信を促す「日本酒 PR」支援プログラムを始動、 SAKETIMES と PR TIMES が連携

～ 日本酒 PR セミナーを 6 月 11 日、16 日オンライン開催決定 ～



プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証一部：3922）は、日本酒専門 WEB メディア「SAKETIMES」を運営する株式会社 Clear（東京都渋谷区、代表取締役：生駒 龍史、以下 Clear）と連携し、2020 年 6 月より「日本酒の酒蔵」を対象とした「日本酒 PR」支援プログラムを開始いたします。プレスリリース配信をはじめとする広報 PR のノウハウを持つ PR TIMES と、日本酒に関するブランディングのノウハウを持つ SAKETIMES のそれぞれの強みを活かした独自の支援プログラムとなります。

また、「SAKETIMES」編集部の CMS（※）へ、「PR TIMES」の日本酒関連プレスリリースを報道素材として転送するシステム連携を本格開始し、日本酒関連情報がタイムリーにニュース提供される環境を実現いたしました。

（※CMS・・・コンテンツ・マネジメント・システム。Web サイトのコンテンツ作成・管理を行うシステム。）

◆3 万 8000 社利用のプレスリリース配信サービス「PR TIMES」 <https://prtimes.jp/>

◆日本酒専門 WEB メディア「SAKETIMES」 <https://jp.sake-times.com/>

日本酒 PR 支援プログラム発足背景と目指す未来

PR TIMES は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げて事業展開しています。これまでも、スタートアップ企業、中小企業、地方企業など多様な「行動者」が自ら情報を発表しやすく、人の心を揺さぶる情報が流通するための取り組みを行ってきました。

日本が誇る伝統産業の 1 つである「日本酒」もまた、行動者が紡いだ努力の結晶によって造られるものです。日本には約 1400 以上の酒蔵があり、全国各地の米や水の特徴、自然の恩恵を受けて酒蔵ごとに異なる味わいの日本酒が造られています。固有の伝統と職人芸を受け継ぎつつも、一方で、情報発信や販路開拓にオンラインを上手く活用することが、デジタル時代を生き抜く活路の一つですが、伝統産業のオンライン活用には課題が残されています。さらに今、新型コロナウイルス感染拡大により大型の展示会や百貨店の催事が軒並みなくなり、デジタルシフトはより一層緊急性を帯びた課題になっています。

私たちは、日本酒造りにおける新たな動きやそこに込められたストーリーを、酒蔵自らがオンラインで発信し広く伝えることで、新たな出会いと販路開拓に繋がる他、次の世代に貴重な地域資源の情報を届け、伝統継承の一助になる可能性を考え、今回のプログラム立ち上げに至りました。



今回、オンライン上の情報発信の手法やそのノウハウを直接お伝えしようと、日本酒の情報配信のプロである「SAKETIMES」と連携して本プログラムを開始し、「日本酒の酒蔵」を対象としたセミナーを定期的に開催いたします。

同時に、「PR TIMES」と「SAKETIMES」のシステムを連携し、最新のプレスリリースから日本酒関連情報のタイムリーな日本酒ファンへのニュース提供を実現いたします。企業の情報発表プラットフォームである「PR TIMES」から、日本酒に関連した最新情報を抽出し、直接その報道素材（本文やビジュアル）を「SAKETIMES」編集部にてデータ転送することで、最新ニュースを執筆しやすい編集環境を実現します。

■SAKETIMES 編集長 小池潤 氏よりコメント

新型コロナウイルス感染症の影響による社会のパラダイムシフトを受けて、日本酒業界でも酒蔵を中心に、オンラインツールを利用したイベント開催や自社オンラインショップの開設、SNS や動画サイトでの情報配信に取り組む事例が増えてきました。今後、WEB 上での情報配信・魅力訴求の重要性はさらに高まっていくでしょう。

ただ、適切な情報配信をしなければ、これだけ多くの情報が集積している WEB の世界では、求めている反応が得られないだけでなく、逆にネガティブなイメージを持たれてしまうこともあります。

SAKETIMES は、2020 年 6 月にリリース 6 周年を迎え、過去に配信した日本酒の記事は 4300 本を超えました。また、2020 年 5 月には月間 PV（閲覧数）が 100 万を突破しました（Google アナリティクス速報値 6/1 時点）。今回、PR TIMES と協働し、これまで膨大な量の日本酒情報と真摯に向き合ってきたからこそ得られた独自のノウハウを酒蔵の方々にお伝えすることで、WEB 上での適切な情報配信のサポートをしたいと思っています。

酒蔵の WEB リテラシーの向上は、適切な日本酒情報の流通を促し、最終的に、消費者の方々が自身の求めている日本酒体験と出会いやすくなることにつながります。それは、日本酒産業全体の進展に大きく寄与するものと考えています。



日本酒 PR 支援プログラム概要

PR TIMES と SAKETIMES が提供する「日本酒 PR」支援プログラムは、日本酒の酒蔵向けに無料で広報 PR やブランディングのノウハウをお伝えするセミナーを開催し、セミナーへ参加された事業者の方々には 3 ヶ月間の PR 支援や「PR TIMES」でのプレスリリース配信の無償提供など、インプットだけでなくアウトプットまで包括支援いたします。

●内容

応募資格を満たす酒蔵様は、本プログラムの特別セミナーを受講いただけます。

また受講から 3 ヶ月間、以下のサービスが無償で提供させていただきます。

- ・広報 PR 支援
 - ・プレスリリース配信サービス「PR TIMES」でのプレスリリース配信 3 件分（FAX 配信も含む）
 - ・「SAKETIMES」が運営するプレスリリース配信サービス「SAKETIMES PRESS」のご利用（3 本分）*
- *「SAKETIMES PRESS」は通常、文字数や画像点数について制限がありますが、特別セミナーを受講いただいた酒蔵様については制限が緩和されます。尚、掲載可否は編集部の独自基準によって判断いたしますので、プレスリリースの内容によっては掲載できないことがありますのでご了承ください。

●応募資格

以下の項目の全てを満たす場合、対象とさせていただきます。

- ① 日本国内にある日本酒の酒蔵であること
- ② 上記事項を HP 等で当社が確認することが出来ること

※上記の基準にかかわらず、対象と認定する場合があります。

●セミナー開催日、参加方法

初回セミナーは以下の 2 日程にてオンライン上で開催することが決定しました。

いずれの日程も同一の内容を予定しております。ご都合の良い日程でご参加ください。

セミナー当日 URL は、参加お申込みを頂き応募資格を確認した後に個別に送付いたします。

<セミナー開催日時>

- ・2020 年 6 月 11 日（木）19 時～
- ・2020 年 6 月 16 日（火）15 時～

<セミナー内容>

1, 日本酒の効果的な PR について（プレスリリース編）

講師：株式会社 PR TIMES 営業本部 村田悠太 / PR パートナー事業部 樋口裕輔

2, 日本酒の効果的な PR について（WEB 活用編）

講師：株式会社 Clear SAKETIMES 編集長 小池潤

ご参加申し込みは、申込みページ

(<https://tayori.com/form/dcafc5a216b4a7881973af453f7278179b7af848>) から可能です。

ご不明な点がある方は専用お問い合わせ窓口

(<https://tayori.com/form/2480be2b639675c21bef99e9df264d953e542ea7>) よりご連絡ください。

「SAKETIMES」について

SAKETIMES は月間約 45 万人が訪れる国内最大の日本酒専門 WEB メディアです。日本酒の"伝え手"として、酒蔵の紹介や杜氏・蔵元へのインタビュー、注目銘柄のレビュー、イベントのレポート、飲食店や酒屋の紹介、酒器やペアリングなどの楽しみ方、専門用語の解説など、日本酒体験を豊かにする、あらゆる情報を配信しています。

URL : <https://jp.sake-times.com/>

【運営会社概要】

会社名 : 株式会社 Clear

所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2-4-3 2F

設立 : 2013 年 2 月

代表 : 生駒龍史

URL : <http://clear-inc.net>

事業内容 :

- 日本酒専門 WEB メディア「SAKETIMES」(<https://jp.sake-times.com/>) の運営
- 海外向け日本酒 WEB メディア「SAKETIMES International」(<https://en.sake-times.com/>) の運営
- 高級日本酒ブランド「SAKE100」(<https://sake100.com/>) の運営

PR TIMES パートナーメディアは 197 媒体に

今回の連携により、「PR TIMES」パートナーメディアは総計 197 メディアとなりました。

PR TIMES はこれからも、外部メディアとの連携を図りながら、生活者に伝わるルート開拓を追求することで、より広範なステークホルダーへ企業情報を伝えるとともに、企業情報がニュースとして生活者に届く機会の最大化を目指してまいります。

PR TIMES パートナーメディア (1/2)

ビジネス マネー	東洋経済 ONLINE PRESIDENT Online 現代ビジネス JBpress Forbes ビジネスオンドemand みんなの株式 Bloomberg WANTED! PEOPLE SPEEDA BIZHINT NEWS PICKS BtoBプラットフォーム BtoB がそび 計4季報 @nifty ビジネス BRIDGE MONEY TIMES 財経新聞
新聞 総合ニュース	読売新聞 THE YAMATO 毎日新聞 朝日新聞 ニコニコニュース FNNPRIME 日刊工業新聞 JULI.COM All About Fresh exite 日経テレコン BIGLOBE ニュース Regional News Google 西日本新聞 Mapion JORDAN SOCRA NEWS voicy dot NEWS CAFE mediajam AFP てれびが iz*
IT ガジェット	Cnet Japan Net Japan RBB TODAY INTERNET COM engadget TECHABLE ASCII ASCII GSDN Magazine Ledge.ai PANORA SEQ TOOLS
マーケティング	ferret AdGang BuzzGang
地域	みんなの経済新聞 LOCAL NEWS NETWORK (ネットワーク内 72 地域の経済新聞)

PR TIMES パートナーメディア (2/2)

トレンド エンタメ	ORICON NEWS withnews GamePark music.jp BEST TIMES アジテビュー!! うレあ総研 Character JAPAN LIVEHOUSE.COM CinemaCafe.net CMJapan アソビ
グルメ ライフ カルチャー	antenna @DIME 一個人 LIMIA aumo 暮らしニスタ RETRIP isuta FOODS CHANNEL うまいのめし PETomorrow hapimama Meeey ReseMoli 30min. TRAICY SAKETIMES えんくろ 大学 STRAIGHT PRESS Medical Tribune マナイロ 花彩文化通信
ファッション 美容	CREA WEB CLASSY. Mart ARINE 美ST MenBeauty LAURIER PRESS
スポーツ 車	NumberWeb Response fury SNOWSTEEZ esports world
海外 インバウンド	News Republic Newsweek DOW JONES FACTIVA

【「PR TIMES」について】

URL : <https://prtimes.jp/>

「PR TIMES」は、企業とメディア、そして生活者をニュースでつなぐインターネットサービスです。2007年4月のサービス開始より、報道機関向けの発表資料（プレスリリース）をメディア記者向けに配信する機能と、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載する機能をセットで提供してまいりました。利用企業数は2020年4月に3万8000社に到達、国内上場企業39%に利用いただいています。情報収集のためメディア記者 1万7000人 に会員登録いただいています。サイトアクセス数も伸長しており、2020年4月に月間4900万PVを突破しました。配信プレスリリース本数も増加しており、2019年10月には過去最高の月間 1万5000本 を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア197媒体にコンテンツを提供しています。大企業からスタートアップ、地方自治体まで導入・継続しやすいプランと、報道発表と同時に生活者にも閲覧・シェアしてもらえるコンテンツ表現力を支持いただき、成長を続けています。（運営：PR TIMES）



【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション： 行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ
 会社名： 株式会社 PR TIMES （東証一部 証券コード：3922）
 所在地： 東京都港区南青山2-27-25 ヒューリック南青山ビル3F
 設立： 2005年12月
 代表取締役： 山口 拓己
 事業内容： - プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
 - ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
 - 広報・PRの効果測定サービス「Webクリッピング」 (<https://webclipping.jp/>) の運営
 - クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施
 - 動画PRサービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」 (<https://prtimes.jp/tv>) の運営
 - カスタマーリレーションサービス「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
 - タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
 - スタートアップメディア「BRIDGE」 (<https://thebridge.jp/>) の運営、等
 URL： <https://prtimes.co.jp/>

PR TIMES